

## 「ASTERIA Warp Partner Award 2019」を発表 グランプリの「Partner of the Year 2019」は パナソニック インフォメーションシステムズ（株）が受賞

アステリア株式会社（旧：インフォテリア株式会社、本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、2019年5月17日にホテル雅叙園東京（東京都目黒区）で開催した「ASTERIA Warp Partner Summit 2019」（以下、パートナーサミット）において「ASTERIA Warp Partner Award 2019」を発表しました。

<p><b>グランプリ「Partner of the Year 2019」を受賞</b> パナソニック インフォメーションシステムズ 執行役員：河原 功様（左）※アステリア社長：平野（右）</p>	<p><b>Partner Award を受賞されたパートナー企業の皆様</b> 左から、熊谷（弊社 執行役員）、日立ソリューションズ 山本様、ニックス 藤田様、 パナソニック インフォメーションシステムズ 河原様、SCSK 河野様、 アイ・エス・アイソフトウェア 北村様、平野（弊社 社長）</p>
	

「ASTERIA Warp Partner AWARD」は、ASTERIA Warp ビジネスに大きな功績を残したパートナーに感謝の意を込めて表彰する制度です。ASTERIA Warp のパートナーには現在 64 社に参画いただいております。ASTERIA Warp を利用したソリューション提供や開発サポート等を通じて相互のビジネスの更なる拡大を図っています。今年度の「ASTERIA Warp Partner AWARD」は、以下のパートナー各社が受賞しました。最も大きな功績を残した企業に贈られるグランプリ「Partner of the Year 2019」は、パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：石井誠）が獲得しました。

また、ASTERIA Warp を活用した斬新なソリューションを開発したパートナーを表彰する「Project Award 2019」の選定においては、パートナーサミットの参加者が、ブロックチェーンによる投票を通じて選定しました。各アワードの記念盾には、昨年度に引き続き間伐材の有効活用の一環として熊本県阿蘇郡小国町産の「小国杉」を採用しました。

### ■ 「ASTERIA Warp Partner Award 2019」 受賞企業

<b>表彰名</b>	Partner of the Year 2019 (ASTERIA Warp の年間販売実績第 1 位)
<b>受賞社名</b>	パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社
<b>受賞理由</b>	300 社超の顧客とつながる複数の受注 EDI <sup>※1</sup> を、基幹システムとの連携を含め共通基盤として再構築するなど、ASTERIA Warp を用いたソリューション提供を行い、64 社の ASTERIA Warp パートナーの中で ASTERIA Warp 年間販売実績第 1 位を達成した点

当社は ASTERIA Warp マスターパートナーとして「ASTERIA Warp」を 18 年にわたり取り扱ってきました。複雑化しがちなシステム間の連携部分をシームレスにつなぐソリューションで、これまで 350 社以上のお客さまへビジネス変革をお届けしています。さらに近年ではクラウドで柔軟・スピーディな事業展開をめざすお客さまに向け、オンプレミス/クラウドの区別なくデータを利用し、クラウドのメリットを最大限に享受いただくためのご支援を多く行っています。今回の受賞は、「ASTERIA Warp」を活用したソリューションを数多くのお客さまへご提供し、64 社の ASTERIA Warp パートナーの中で年間販売実績第 1 位を達成したことが評価されたものであり大変嬉しく感じています。

**パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社：執行役員 河原 功**

表彰名	受賞社名
<b>Excellent Partner 2019</b> ASTERIA Warp の年間販売実績が第 2 位	SCSK 株式会社
<b>Project Award 2019</b> ASTERIA Warp を用いたプロジェクトで最も優れたソリューションを開発したパートナー企業	SCSK 株式会社
<b>Contribution Award 2019</b> ASTERIA Warp を用いたソリューションの構築・展開および、ASTERIA Warp をテーマとしたセミナーなどの企画運営に取り組んだパートナー企業	株式会社アイ・エス・アイソフトウェア 株式会社ニックス 株式会社日立ソリューションズ

## ■今後の ASTERIA ビジネスの展開

アステリアの ASTERIA Warp は順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 7,500 社を突破するとともに、企業データ連携市場（EAI/ESB）では 12 年連続シェア No.1<sup>※2</sup>を継続し、業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。今後も ASTERIA Warp の多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともに社会の要請に応じた機能強化を継続することでオフィス業務の効率化・自動化を実現。さらには、業務プロセスの省力化や残業時間の削減など、働き方改革の推進にも貢献していくことで、ASTERIA Warp の国内市場シェアを 50%以上（出荷数量ベース・2020 年）に高める目標を掲げています。

## ■「ASTERIA Warp」について（Web サイト <https://www.asteria.com/jp/asteria>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 12 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp シリーズ」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノン・プログラミングで連携できる ASTERIA Warp を主力製品とするミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。ASTERIA Warp Core は、ASTERIA Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

## ■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 7,783 社（2019 年 3 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,507 件（2019 年 3 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※1：受発注や決済など、企業間の商取引に関するデータをネットワーク経由で送受信する仕組み

※2：テクノ・システム・リサーチ社「2018 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

## <プレスリリース 掲載 URL>

[https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/05/20\\_01.php](https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/05/20_01.php)

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: [press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)

## 【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 エンタープライズ本部 営業推進部：東出 武也

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: [pm@asteria.com](mailto:pm@asteria.com)

アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。